

管内維持修繕業務 雪氷作業従事者の事故報告

NEXCO

- ・発生日 2021年 1月 8日（金） 9：15分頃
- ・工事名 名神高速道路 管内維持修繕業務
- ・場所 彦根市野田山町交差点（国道306号線）
- ・事故概要

雪氷対策作業終了後、メンテ事業所へ向け移動中、右折しようとした車（当事者）と直進してきた車両が衝突したもの。（交差点に右折矢印信号はなし）

被害状況

当方：軽自動車側面ドア、サイドバンパーの変形、フェンダー一部損傷（自走不能）

相手方：軽自動車左側面ドア、フェンダー破損（自走不能）（女性運転手：腰・背中打撲）
（同乗の女兒：顎の打撲）

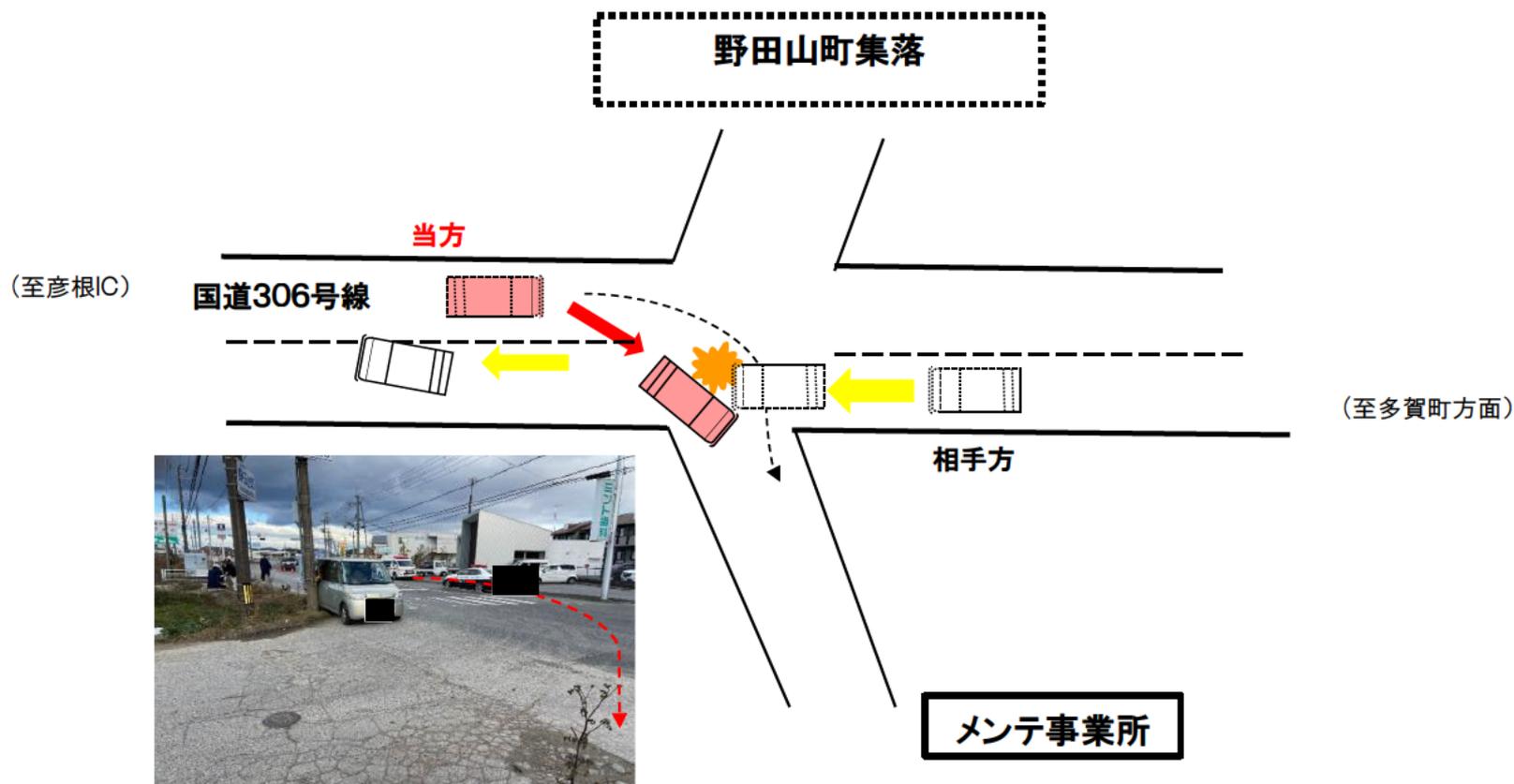


【当事者本人の車】



【相手方の車】





原因)直進車が優先されるなかで、前方直進車との距離があり本人は”今なら曲がれる”と勝手に思い込み本来より手前で右折。しかし、直進車との距離がなく衝突に至ったもの。

交通事故の原因と対策（改善策）



2021年1月8日(金)メンテ[]の連絡車が雪氷対策作業を終え、事業所へ向かう際、前方直進の軽自動車と衝突した。

行為・事実	真因	対策(改善策)
メンテ事業所に戻るため、右折するルートが最も近いルートとなる。	➤右折して戻るルートが最も近い ため、右折レーンが設置されてい ない(右折可能)、交差点にて左 折した。	➤国道306号から右折せず、メン テ事業所へ戻れるルートを検討す る。
相手の軽自動車の前に大型車が 存在し、陰になり相手軽自動車の 存在に気付くのが遅れた。	➤危険予知(かもしれない)意識が、 不足していた。	➤毎月の安全大会にて交通安全 (危険予知、マナー、ルール等)に 関するコマを必ず設け、交通安全 意識の向上を図る。
右折の際“今なら曲がれる”と思い 込み、左折行動を起こした。	➤早く右折したいと思う気持ちが強 かった。	